

「つちだの独り言」

## 第 47 回日本選手権大会関東代表決定戦 三菱重工業 East 戦 3 対 1 惜敗代表を逃す

安 打	1	0	2	0	1	1	1	0	0	6
明治安田生命	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
三菱重工業 East	0	0	0	0	2	1	0	0	X	3
安 打	1	1	0	0	2	2	0	1		7

バッテリー

明治安田生命 ●高杉 5 回 2 失点・三宮 1 回 1 失点・北濱 1 回・大久保 1 回—森川  
三菱重工業 East ○大野 6 回 1 失点 ・長島 2 回 一對馬  
二塁打 森 (明治安田生命)・江越・矢野・武田(三菱重工業)

明治安田生命の先発はオールフロンティア戦に好投した高杉投手。4 回までストライク先行で被安打 2 と安定した投球、5 回先頭打者に 2 塁打打たれバンドで 1 死 3 塁のピンチ次打者を打ち取り 2 死 3 塁とあと 1 死と期待したが四死球を与え 2 死 3・1 塁となり 1 番打者に痛恨のライト線横に 2 塁打を打たれ 1 塁走者もホームを踏み 2 対 1 と逆転される。6 回三宮投手に継投するも 1 死後内野安打・レフト線 2 塁打されピンチ次打者の 1 塁ファルフライを 1 塁手が目測誤り捕球できず四球となり 1 死満塁からセンタへ犠打フライで 1 失点の 3 点目を与える。この 1 点は大きな負担となる。7・8 回は北濱・大久保投手が抑える。

攻撃は 3 回先頭打者森川がレフトクリーンヒット次打者とエンドランをかけ内野ゴロの間 2 塁へ 1 死 2 塁から 1 番金子が右中間破る適時打点の二塁打で森川先取点のホームを踏む。この回の攻撃は見事。7 回 2 死から森がセンター越し二塁打するも後続が打取られる 7 回 2 死から森川がライト前ヒット出塁も後続続かず得点できず 9 回も 3 者凡退で 3 対 1 の惜敗久しぶりの 7 回目の出場が消えた。

2022 年度は都市対抗二次予選で第四代表決定戦と日本選手権大会関東代表決定戦で敗れ昨年に続き二大会の出場を逃した。いずれの試合も今一步と勝利は目前に迫っていたがチームに勝つ意欲と活力が応援する側に伝わってこない。監督以下チームスタッフが選手指導に問題があるのか選手に気力が無いのかと応援側は考えてしまう。練習のための練習に日々過ごしている感じがする。勝つための実践練習を徹底し常勝チーム作りに徹して欲しい。監督以下スタッフ選手一同に苦言を申す。明治安田生命チームは先輩・応援者に対して挨拶が出来ていない。他のチームは球場に足を運ぶチームファンに心をこもった挨拶をしている姿を球場で目にする。

残す東京都企業秋季大会を 1 年の総決戦と心にして戦って欲しい。残念ながら体調不良から観戦が出来ない良い知らせを楽しみにお待ちしております。

なお、オールフロンティア戦・三菱重工業 East 戦の選手成績は野球部発信の明和会ホームページ掲載を参照してください。

2022 年 9 月 9 日

土田唯雄

写真は Facebook から転載



先発高杉投手



先取点右中間タイムリーヒット金子選手



代表決定戦スコアボード